

# 立川市図書館指定管理者候補者の選定について

答 申

平成 26 年 11 月 12 日

立川市公の施設指定管理者候補者選定審査会

平成 26 年 9 月 5 日付立教図第 1076 号により、立川市教育委員会から、立川市図書館における指定管理者候補者の選定について、本審査会会長あてに諮問を受けました。

本審査会では、施設の設置目的を最大限活用し、市民サービスの向上と効率的な管理運営を行うことを目的とした指定管理者制度の趣旨を踏まえ、審査会経過のとおり、公平・公正な視点から厳正に審査を進め、下記のとおり指定管理者候補者を選定しましたので答申いたします。

## 記

### 1 審査結果

本審査会において、公平・公正な視点から厳正に審査を行った結果、次の者を指定管理者候補者として選定することとしました。

#### (1) 施設の名称及び位置

- ア 名称 立川市柴崎図書館  
所在地 立川市柴崎町 2 丁目 20 番 5 号
- イ 名称 立川市上砂図書館  
所在地 立川市上砂町 1 丁目 13 番地の 1
- ウ 名称 立川市多摩川図書館  
所在地 立川市富士見町 6 丁目 51 番 1 号

#### (2) 指定管理者候補者の名称及び主たる事務所の所在地

##### ① 指定管理者候補者

- ア 名称 株式会社ヴィアックス  
イ 所在地 東京都中野区弥生町 2 丁目 8 番 15 号

##### ② 次点候補者

- ア 名称 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
イ 所在地 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

#### (3) 指定の期間

平成 27 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで（3 年間）

(4) 採点結果

	株式会社ヴィアックス	■■■■■	■■■■■	■■■■■
第一次審査 (1,350点満点) 1人150点満点	1,053点	1,073点	936点	925点
	2位	1位	3位	4位
第二次審査 (900点満点) 1人100点満点	740点	700点	545点	—
	1位	2位	3位	—
総合審査 (2,250点満点)	1,793点	1,773点	1,481点	—
	1位	2位	3位	—

○ なお、答申に際し次のとおり意見を付します。

【付帯意見】

- ・ 提案内容が確実に履行されるよう、精緻なモニタリングに努めること。
- ・ すでに、指定管理者導入済みの他図書館との連携やサービスの均質性・統一性が確保されるよう、両者への指導、調整に努めること。
- ・ 指定管理者導入の成果向上のため、適切な実施目標を掲げ、その達成に向けた指導に努めること。

2 選定審査経過（審査会日程）

本審査に係るもののみ掲載

回	日程	議事内容
第2回	平成26年9月5日（金） 18時00分から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 辞令交付（専門委員等）</li> <li>・ 諮問（図書館指定管理者候補者の選定）</li> <li>・ 立川市図書館指定管理者募集要項、仕様書等の説明及び質疑応答</li> <li>・ 立川市図書館指定管理者審査選定基準について</li> </ul>
第4回	平成26年10月24日（金） 18時30分から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立川市図書館指定管理者候補者選定第一次審査</li> </ul>
第8回	平成26年11月10日（月） 18時00分から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立川市図書館指定管理者候補者選定第二次審査、最終審査</li> <li>・ 答申案の作成</li> </ul>

上記のほか、10月9日（木）に、5名の委員が図書館の現地視察を行った。

### 3 選定の経過

#### (1) 募集要項、仕様書等の確認

選定審査基準を決定するうえで、必要な募集要項、仕様書等について、市より説明を受けました。

#### (2) 選定審査基準の設定

指定管理者候補者を厳正かつ公正に選定するため、立川市公の施設指定管理者の指定手続等に関する条例及び同施行規則、立川市公の施設指定管理者候補者選定審査会条例等に基づき、選定審査基準（案）について協議し、決定しました。

#### (3) 第一次審査（書類審査）

第一次審査（書類審査）においては、14項目の選定審査基準に基づき各委員150点満点で5段階の加点方式で選考を行い、指定申請のあった4団体のうち上位3者を第一次審査合格者としました。

配点については5点を基本とし、必要に応じて高い配点（10点や15点）としました。

審査は、提出された書類について、質疑や議論する時間を設け、それを踏まえ各委員が採点しました。

第一次審査の中では、応募事業者の財務状況及び事業収支計画について、職員の配置計画について、提案内容の実現性についてなどの議論がありました。

#### (4) 第二次審査（面接審査）

第二次審査（面接審査）においては、プレゼンテーションとそれに対応する質疑応答により、「公共施設であることへの理解（設置目的の実現性）」、「指定管理者としての意欲・経営手法」、「誠実な業務履行への姿勢」、「提案内容の具体性・実現性」の4つの選定審査基準に基づき採点しました。

配点については、各選定審査基準の重要度は同等と考え加重は行わず、各委員100点満点で5段階の加点方式で選考を行いました。

第二次審査の中では、3者に対し、「市内の他図書館とのサービスの均質性・統一性の確保について」、「提案の中で特に目玉と考えている事業の実施目的や具体的な取り組みについて」、「図書館業務の専門性の高さを踏まえた、継続的な研修・教育及び職員の正規化・専任化の考え方について」、「提案内容実現のための、会社全体としてのバックアップ体制や、提案内容の実施実績について」などの質問がされました。

最後に、第一次審査、第二次審査の合計点に基づき、各審査基準に照らした総合的な視点からの協議を行い、1の選定結果に記したとおりとしました。

#### 4 審査会委員名簿

区 分	氏 名	役 職 等
学識経験を有する者	(会長) 金 井 利 之	大学教授
〃	(副会長) 鴛 海 量 良	公認会計士
〃	坂 井 聖	税理士
〃	田 中 奈々子	社会保険労務士
市 民	斎 藤 正 雄	公募
〃	藤 田 禎 樹	公募
〃	高 橋 和 子	公募
専門委員	仁 上 幸 治	元大学准教授
〃	加 藤 良 重	元大学講師